

# 総合教育セミナー だより

第74号

平成15年10月24日

☆教育相談セミナー「現代子ども論」  
☆ちょっと工夫をしてみませんか？  
☆スポット

☆新「京都みらいネット」のサービス紹介  
☆お知らせ

紙上教育相談  
セミナー I

## 現代子ども論 -ハリーと千尋をもとに-

京都大学大学院 教授 山中康裕先生

6月に開催した府民開放講座「教育相談セミナー I」には、精神科医、臨床心理士として著名な山中康裕先生を講師にお迎えしました。前思春期の少年少女を主人公とした映画「ハリーポッター」と「千と千尋の神隠し」をモチーフに、山中先生から現代の子どもの心の深層についてお話いただきました。天候の悪い中、300名を超える参加者があり、子どもの心への関心の高さがうかがえました。講演の概略と質問回答の抄録を紹介します。

### 10歳の女の子、11歳の男の子

「10歳の女の子、11歳の男の子、この年頃にどのような世界とのコミュニケーションがあり、どんなことが起こり、何がそこで問題となるのか。」この20年間ずっと考えてきました。

このように考えているところに「千と千尋の神隠し」というすごい映画と「ハリーポッター」シリーズが出てきたのです。

### 千尋の「勘」

小学5年生10歳の春。気の進まぬ引っ越しの途中にあったトンネル。それをくぐれば、そこは異界。その異なった世界に入ったことを認識していないお父さんとお母さん。異界でモノを食べたらその世界のしきたりに従わねばならないし、もう二度とこちらへ戻れない。親はそのことに気付かないのです。10歳の千尋は向こうの世界の見通しがつくわけではないのですが、何か感じるものがある。そして、「ちょっと変。食べちゃダメ。」と云うのですけれど、その前に両親は食べて、豚になってしまったんですね。

### 生き生きしはじめる目

引っ越しに向かう車の中では、ふてくされていた千尋。半開きの目は無気力そのもの。まさに今の現代っ子らしいところ。そのトロンとした目が、変わります。

湯屋で初めて任された仕事。オクサレ様と呼ばれたヘドロまみれになった神様を一所懸命に洗う千尋。オクサレ様がきれいになって、川の神様に戻った時に千尋の目はきらきら光るようになった。「自分にもできる」ことに気がついていい顔になっていったのでしょうか。

ハリーも11年間、階段下の小屋のような部屋でうつつと暮らしていたのが、「ホグワーツ魔法学校」に入學して無二の親友となるロンに出会えた。1年生ながらクィディッチというスポーツの重要なポジションに選ばれて、少しずつ男の子らしく成長していく。そこで生き生きとしてくるんですね。

これらの中で、示してくれているのは、「本来

の自分」というものを見つめることができた時には、現代でも生き生きと生きることができるのではないのでしょうか。

異星人のようにさえ見えると言われる子どもたちも、ふた皮、み皮もむいたら本体が出てくるのです。けれどそれを他人がむいちゃダメなんですよ。自分でむかなければ、自分で気が付いて、自分でそこを出て来なければダメなんです。

そこがカウンセリングと似ているところ。その



### 人間への期待

生まれた時は白紙であるという発達論をとる人もいますが、私は人間は、実は最初のゼロの段階からすでに「ほとんど」を持っていると考えています。

心の問題としてお話をしていますが、女の子の10歳、男の子の11歳はすごい世界に到達する時です。そしてそのことは、ほとんど記憶の外、覚えていません。

ユングという心理学者の言葉を使えば、普遍的無意識の層で触っているからです。それは、個人的なパーソナルな無意識でなく、もっと深い層なのでせいぜい夢に出てくるぐらいです。そこで触れているので、皆さんがお忘れになっているのも無理のないことです。その最中にいても分からないのです。

### 自分の中にある悪とどう折り合いを付けるか

これも大事なことですが、悪は外に在るのではありません。私の中に在るのです。皆さんの心の中に在るのです。

その悪を認識して、その悪とどう折り合いを付けられるようになるかということ。また、その悪を、他人まで及ぼすことなく、どう遮断できるかということこそが人間として成長していく道ではないのでしょうか。

そういうことが10歳の女の子、11歳の男の子は分かってしまう時期だと言えます。

### 現代の子ども

10歳、11歳という微妙な年齢の頃、1年半ぐらいの間に、誰もが人間の真実に触れてしまうのです。そのような期間があるのです。皆さん方もすべて通ってこられました。その時期にある子どもたちをもっと注視して、大人達がどう応えるかを考えていくことが大切なのです。

現代の子どもたちは、一見して非常にゆがんでいたり、非常に頭だけが良かったり、たくさんの情報だけをもっていたりというように見えます。ほんの子どもである部分と、人間が最終的に到達する部分とを両方混在しながらもっているのです。

現代は、それらを本当の意味で生かしていくことのできない世の中になってしまっています。その中で彼らのもっているものを生かしていけるのは何なのかと問うと、やはり私は「教育」だと考えています。

「教育」は広い意味で親が子どもに施している家庭教育、養育ですが、そういった可能性をもった子どもたちをどうやって育てていくことができるのかと問われていると私は考えているわけです。

ですから、10歳、11歳という前思春期の第1章をどういう形でこの世の中に問うかは、「ハリポッター」シリーズや「千と千尋の神隠し」の映画を一端としてとらえることができると考えています。そこから覗いてみると、現代の子どもたちも、まんざら捨てたものではないと見えてきます。前思春期に、その瞬間が訪れる時があるから、その機会を大事にすることに警鐘を鳴らしたのではないのでしょうか。



今のアフガニスタンやバングラデシュの子どもたちの眼は光っています。あの子どもたちの眼は、30年前の日本にはありました。けれども、遅れているという、貧しいという条件だけが、その光を保証しているというのでは困るのです。

豊穡で食事でも何でも溢れるほどある日本で、新しい一つのことを学ぶのに、あれだけの眼の輝きとエネルギーと意気を子どもたちはどうやって取り戻すのでしょうか？

これは先生方、親御さん方のテーマであり、私は可能だと考えています。それを是非21世紀の間に実現しようではありませんか。

現代は、一人一人が自分に目覚め、個性をもち、まったく違うエネルギーと方向性をもっています。これら一つ一つを大事にすることに気付いているのですから、このことは、単純に昔の日本を取り戻すということではありません。

けれど可能性は同じだと考えています。今日の話をもっと考えることを考える端緒にさせていただければと思います。

### 会場の質問から

**Q：** 子どもが2～5歳の頃、家庭がうまくいっておらず、虐待のような状態で育ててしまい、そのせいで未だにうまく人ととけ込むことが出来ず、引込み思案です。親として申し訳ない気持ちでいっぱいです。親としてこれからどうしてやればいいのかのでしょうか？

**A：** 親として申し訳ないという気持ちが出てきたら、それでいいと思います。その気持ちを大事にしてください。その気持ちを表現して、何かしようとしたら嘘になるのです。その必要はありません。その気持ちが起こってきたら、子どもは救われると私は思っています。

日本で最初に精神分析家となった古澤平作博士は、「許し」というものを心の中心で生ずることができたとき、物事は解決するというを60年前に説いています。ただし、同じ状況に陥ったときに、今度は手を出さないことです。見守ってやってください。

**Q：** 「千と千尋の神隠し」に登場する一人っ子でわがままに育った「坊」についてどのように考えたらいいのか教えてください。

**A：** 現代の親は、規範的な面を教えることが少なく、それが子どもの自我の目覚めを阻害している。自分の子どもの微妙な変化に気付かない。親は家庭教育において、3歳までは子どもが「この世に在っていい」という根元的な容認、基本的信頼感、安心感をもつというのが「坊」が登場する最大のテーマです。3歳から6歳では「してはいけないことと、していいこと」という規範をきちっと伝えることが親の役目です。

**Q：** 現代の子どもたちの中に、「こころの窓」とも言える「興味」をもたない子が増えてきていますが？

**A：** その原因は一つではありません。現代の子どもは、溢れる物や愛情の中で自分の力で得たものはありません。与えられた「もの」をどのような形で自分で得たものにしていくかが大切です。親から与えられている「もの」を当たり前としている子どもに、自身で原点から考え直し、どうしても欲しい「もの」は自分で得るようにしていくことが大切です。その他、文化、情報、社会状況も関係があります。場所が違えば、世間の価値観に引き回されていることもあります。親が自分にとっては何が一番大事なのかを見つめてみると、子どもにとって何が一番なのかが見えてきます。



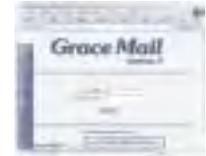
## 新「京都みらいネット」のサービス紹介 その1

ネットワークの高速化により、マルチメディアに対応したサービスを簡単に活用できるようになりました。

それらのサービスについて、順次、利用方法を紹介します。

### ■自宅からでもメールが送受信できます！

これまでは、学校以外の場所からはメールの送受信ができませんでしたが、Webメールを利用してどこからでも送受信が可能になります。



#### ☆必要な機器等

- ①パソコン
- ②ブラウザ(Internet Explorer,Netscapeなど)

#### ☆利用方法

- ①ブラウザから次のWebメールのページにアクセスします。  
URL <https://mxw.kyoto-be.ne.jp> (<https://>の s を忘れないように)
- ②みらいネットのメールIDとパスワードを入力するとWebメールの個人ページが表示されます。

### ■パソコンを使ってTV会議ができます ※

同一の講義を府内各校の生徒たちが同時に受講したり、児童生徒同士のコミュニケーションも図れるなど、新しい授業展開が期待できます。(最初のアクセスで必要なソフトが自動的にダウンロードされますので、ブラウザ以外の特別なソフトは不要です。)

#### ☆必要な機器等

- ①パソコン (Windows98SE以降のOSを推奨)、②パソコン用マイク
- ③カメラ (パソコンに接続できるデジカメやビデオカメラでも可)
- ④ブラウザ(Internet Explorer,Netscapeなど)

#### ☆利用方法

- ①ブラウザから次のTV会議用ページにアクセスします。  
URL <http://tv2.kyoto-be.ne.jp/adhooctool/entrance.cgi>
- ②ユーザIDとパスワード入力画面が表示されるので、第1段階としてユーザ名「education」、パスワードは「edcenter」と入力します。
- ③会議室ラウンジが表示されるので参加する会議を選択して、ユーザ名とパスワードを入力すると、自動的にプラグインのダウンロードが始まります。その後、TV会議画面が表示されます。



### ■教室から映像発信ができます！ ※

ビデオサーバの導入により、それぞれの学校が工夫をこらした学校紹介などを動画で行ったり、授業で動画の教材を使用したり、学校行事の映像をライブで放映するなどスムーズに動く画像や音声を活用できます。



#### ☆必要な機器等

- ▽動画を見る：①パソコン (Windows98SE以降のOSを推奨)  
②プレーヤソフト (Real One Player,Windows Media Player等[無償])
- ▽動画を送る：①パソコン (WindowsXP以降のOSを推奨) ②デジタルビデオカメラ  
③動画変換ソフト(Windows Media Encoder,Helix Producer等[無償])  
④FTPソフト (動画ファイルをサーバへ送ります。[Live時は不要])

#### ☆利用方法

- ①動画ファイルを変換ソフトでrm形式かwmv形式で保存します。
- ②そのファイルをFTPソフトを使ってビデオサーバに送ります。
- ③プレーヤソフトに見たい動画ファイルのURLを指定すれば、ストリーミング配信される動画が視聴できます。  
URL <rtsp://vod2.kyoto-be.ne.jp/edu/>動画ファイル名



(注意) ※印のサービスはADSL以上の回線とパスワードが必要です。  
利用予定の2週間前までに当センターへ利用申請をしてください。  
詳細はセンターのホームページをご覧ください。

# ちょっと工夫を してみませんか？

## LD、ADHD、高機能自閉症等へのサポートマニュアル

### 軽度発達障害児のサポートマニュアルの作成と活用

文部科学省の実態調査の結果、小学校と中学校の通常の学級において6.3%程度の児童生徒が、学習面での困難（学習障害）や行動面での困難（ADHD、高機能自閉症等）な態様を示す実態があると報告がされました。

これは、通常の学級の指導において、40人中2～3人の割合で特別な教育的支援を必要とする子どもたちがいるということであり、個々の子どもの教育的ニーズに対応する必要性を示したものでもあります。

気になる子どものサインとして実態をまず把握し、アセスメントをする中で指導仮説を立て具体的に対応してみると、子どもの中には、軽度発達障害（LD・ADHD・高機能自閉症等）としての視点で対応をした方が、教育効果が上がり子どもたちも学習に打ち込める場合があります。そのような子どもへの対応のために、サポートマニュアルを作成しました。

サポートマニュアルは、まず担任が子どもたちのサインに気づき、適切な実態把握に基づきアセスメントをする中で指導仮説を立て、次に具体的な指導方法や手立てを考える内容となっています。そして、具体的な対応を考えるいくつかの手立てが事例として掲載され、指導に生かせるようになっています。講座で今後も活用すると共にホームページにも掲載をしますので、多くの先生方に検討をいただき、使いやすいものになればと考えています。

### 具体的内容と活用

このサポートマニュアルは、以下の内容で構成しました。子どもの課題に対して、どのように対応の手立てを見つけて実践に盛り込んでいくか。子どもを目の前にして、「とにかくやってみよう」とされたときに、参考になればと思います。



#### (1) 軽度発達障害について

LD、ADHD、高機能自閉症等への理解と対応について

#### (2) 演習のページ（※図1参照）

このページは、LD、ADHD、高機能自閉症など、通常の学級にいて担任の先生方が困難を感じる例をもとに、支援の手立てを考えていくワークとして設定しました。

実際には、クラスの中には様々な課題をもつ子どもたちがいます。演習として、典型的なタイプについてのシートを、12例載せています。担任だけでなく、校内の特別支援教育コーディネーターを中心とする校内委員会などでも、実際の支援の在り方を考えていく際に活用してください。

#### (3) 正しい理解のために～アセスメントの方法～（※図2参照）

- ・子どもの状況を把握する（情報収集とアセスメント）
- ・得られた情報を整理してまとめる。
- ・具体的な支援の方法・手立てを考える。
- ・一定期間の取組後、振り返って評価をする。（評価に基づき検証をしよう）

#### (4) 個別の指導計画

様々な情報を基にしたアセスメントに基づいて、個々の児童のニーズ（学習支援や援助の在り方）を把握できたら、それをもとに個別の指導計画を立て、指導していくことが大切です。

#### (5) LD等への支援体制（校内支援体制）

各学校で、校内支援体制を整備し校内委員会等で検討することが大切です。

## 【図1】演習のページ

### <シート1>

① ※子どもの状態像を書きます。演習のページには典型的なタイプをあげましたが、子どもの様子は個々に違います。目の前の子どもの状態像から考えましょう。

よくある状況      なぜそうなると思いますか？

② ☆ 様子を具体的なエピソードで書きます。

③ ※思いつくことから書いてみましょう。

その他考えられることを書いてみましょう

理由といえなくても、気になる情報があれば、書き出しておきましょう。

☆ 次のエピソードを書きます。

※理由を考えてみましょう。

その他考えられることを書いてみましょう

### <シート2>

クラスに同じような子どもがいますか？

④ どんな状態ですか？

クラスにいる気になる子に即して書きます。

⑤ なぜだと考えますか？

クラスにいる気になる子に即して書きます。

⑥ どんな手だてをしましたか？ 今後に生かせる手だては何ですか？

※その子どもにできる配慮点、学級経営に生かせる点

これまでに、実践したこと  
も書いてみましょう。  
これまでに有効だった手立  
ては、是非引き継いでいきま  
しょう。

クラス全体でできることを  
考えます。配慮を要する児  
童だけの個別配慮よりも、  
本人も周囲の児童も受け入  
れやすい場合があります。

※課題を感じる子どもだけでなく、クラスの他の子どもにも生かせる方法を考えられると、学級経営案に入れるなど、実行しやすくなります。

- ① 課題のある子どもの状態像を書く。
- ② 様子を具体的なエピソードで書く。気になる情報も書き出しておく。
- ③ 理由を考えて書く。
- ④ その子どもにできる配慮点を書く。
- ⑤ 学級経営に生かせる点を書く。
- ⑥ 手立てを書く。(これまでの手立て、今後に生かせる手立て等)

## 【図2】現状からの分析と支援方法

現状・観察	原因	支援方法
教科書が読めない。 同じ現象の困難でも、その子どもによって要因は異なります。担任の観察が大切です。	・文字の習得が難しい。  ・練習不足。  ・眼球運動がぎこちなく、列を目で追うことが苦手。	→その子の習得ペースや覚えやすい方法を考える。  →家庭と協力して十分練習させる。  →1行ずつ見える枠を使う。 眼球運動の訓練をする。

※支援方法が見つかりにくい時は、校内での検討や教育相談等を活用します。

### <お知らせ> 秋・冬期障害児教育関連講座では・・・

#### □ 通常学級担任のための障害児教育講座Ⅱ（11月4日）

「発達障害のある児童生徒の保護者との教育相談」「WISC-Ⅲ検査法」

#### □ 障害児学級担任・通級指導教室担当教諭講座Ⅱ（12月26日）

「教育と医療」－広汎性発達障害等のある児童生徒の理解に向けて－

：京都教育大学 小谷裕実先生

「個別の指導計画を活用した指導の工夫・評価」、その他

#### □ 障害児指導法講座Ⅲ（11月18日：中丹養護学校）

「本校の教育」「養護学校における学習活動」「小学校における学習活動」

# スポット

## 教職経験10年期研修社会奉仕体験講座Ⅰより

8月19日から22日の4日間、舞鶴市、亀岡市の社会福祉協議会、宇治市福祉サービス公社において講座を行いました。平成12年に社会福祉法が制定され、介護保険制度が始まったことにより、福祉については、基本理念から介護の方法まで変更されています。そのような福祉の現場の実情を知ることにより、ボランティア活動など社会奉仕体験活動を教育の立場でどのように教育課程に位置付けていくかを考える機会となりました。

### ☆受講者の感想より☆

- ・人を相手にする仕事だからこそ、自分だけの考えで行動せず、相手が何を望んでいるか、相手の立場に立って考えていくことが大切である。
- ・アイマスク体験をして日常的に視覚からの情報ばかりで活動していることが、改めて感じられたことと、視覚を閉ざすと他の感覚が鋭敏になることが実感できた。
- ・車椅子に座ってみて、行動がいかに制約されるのかが分かった。また、自分が押す際には、利用者に声をかけながら押すなどのコミュニケーションも必要だと思った。

## ☆秋・冬期の研修講座☆

(詳しくはホームページをご覧ください)

10月下旬	人権教育A・B、校長、教務部長・主任A・B など
11月	養護教諭Ⅱ、中・社会科「授業改善・評価研究」、高・情報科教育 学校事務職員、学校教育相談実技上級(特別)Ⅲ 小・英語活動実践研究(Ⅰ～Ⅲ) など
12月	授業におけるコンピュータ活用特別Ⅱ、「学校運営基礎」特別Ⅳ 「マネジメント能力向上」特別Ⅲ など

## お知らせ

### ●学校や家庭で気になる子どもの理解と対応について

センターホームページに「みえますか？子どものサイン？」を新設しました。ご覧下さい。

<http://www1.kyoto-be.ne.jp/ed-center/sodan/index.htm>

### ●親子ふしぎ体験教室

平成15年11月8日(土) 午前9時30分から正午まで(於：京都府総合教育センター)

「英語であそぼう」と「ことばのふしぎ」「形のふしぎ」「手ざわりのふしぎ」「デジタルのふしぎ」などいろんなふしぎを親子で楽しく体験します。

### ◇府教委から

#### ●民間企業等で研修をする先生方の紹介

- ・ウェスティン都ホテル京都：大泰秀樹(神足小)・(株)俵屋吉富：石原和彦(多賀小)
- ・山崎製パン(株)京都工場：吉田英司(維考館中)・(株)島津製作所：小嶋良治(安詳小)
- ・(株)西利：中田匡恵(吉富小)・(株)大丸京都店：高材敦子(精華西中)
- ・(株)高島屋京都店：岩見政勝(向日が丘養)・特別養護老人ホーム松寿苑：小森昌子(新舞鶴小)
- ・私のしごと館：増木明子(東稜高)・J A京都丹後：西田博軌(峰山高)
- ・特別養護老人ホームはごろも苑：笹倉武雄(五箇小)・天橋立観光協会：山形芳弘(石川小)
- ・西日本電信電話(株)京都支店：堀井喜博(城陽高)・横手通り43番地「庵」：静谷路(西城陽高)

#### ●府立学校教職員のための電話相談窓口

セクシュアル・ハラスメントに係る相談窓口・教育実践に係る相談窓口(612-3048)

木曜日 午後1時から同7時まで(祝日を除く)

京都府総合教育センター 〒612-0064 京都市伏見区桃山毛利長門西町

TEL (075)612-3266 FAX (075)612-3267

<http://www1.kyoto-be.ne.jp/ed-center/> E-mail [ed-center@kyoto-be.ne.jp](mailto:ed-center@kyoto-be.ne.jp)

企画教育部(612-2950) 教職教育部(612-2952) 障害児教育部(612-2953)

情報教育部(612-2956) 教育相談室(612-2959)

ふれあい・すこやかテレホン(612-3268または3301) 毎日8:30-20:30(祝日を除く)

北部研修所 〒623-0012 綾部市川糸町堀ノ内

TEL (0773)43-2934 FAX (0773)43-2935

ふれあい・すこやかテレホン(0773)43-0390 月～金 10:00-19:00(祝日を除く)

